

## 株式会社colourloop、クラウドファンディングに初挑戦 ～年間200万トンの捨てられる古着に、新たな命を吹き込むベンチ製作～

クラウドファンディングサービス「READYFOR」にて廃棄繊維を「色」で分けて再生する新たなアップサイクル技術を活用し、300万円を目標に、本日2025年3月5日から4月30日まで支援を募ります。



株式会社colourloop（本社：京都府京都市、代表取締役：内丸もと子）は、古着や古布といった廃棄繊維を素材にアップサイクルしたベンチを製作するためのクラウドファンディングを、2025年3月5日（水）にREADYFORにて開始しました。本プロジェクトでは、廃棄繊維を活用した独自のリサイクル技術「Colour Recycle System」を用い、循環型社会の体現を推進します。

### 廃棄繊維を“ゴミ”から“資源”へ ——「Colour Recycle System」で新たなアップサイクルを実現

日本では毎年約200万トンもの繊維が廃棄され、そのうち約3/4が焼却・埋め立て処分されています。これまでの繊維リサイクルでは、異なる素材が混紡・混織されているため分別が難しく、多くが灰褐色の工業資材としての利用にとどまっていた。

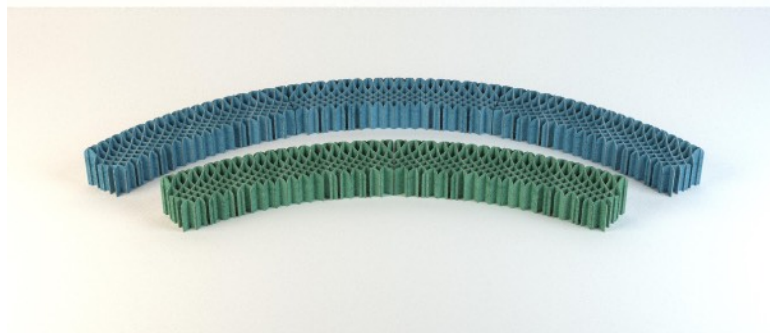
colourloopは、この問題に対し廃棄繊維を「色」で分別し、デザイン性を活かした新しいアップサイクルを可能にする「Colour Recycle System」を開発しました。この技術を活用し、今回新素材である「TEXLAM®」ボードを使用したベンチを製作するプロジェクトを立ち上げ、クラウドファンディングに挑戦します。

## ・ベンチ製作の新素材「TEXLAM®」の紹介



TEXLAM®の大きな特徴は、色の美しさに加えて厚み、密度、断面の意匠性を自由に変えることができる点です。京都工芸繊維大学大学院ファイブロ環境工学研究室（木村研究室）で開発された繊維由来のボードに、色を取り入れた高いデザイン性がポイントとなっています。家具やインテリアとして“見せる”使い方ができるからこそ、廃棄繊維の問題への興味を高め、環境意識を啓発する役割も果たします。

今回のクラウドファンディングではこの技術を活かし、多くの人が気軽に座り、触れて体感できるベンチの製作に挑戦します。1台につきTシャツ約600枚分、5台で約3,000枚の古着を再利用することになります。



## 【プロジェクト概要】

#京都府 #ものづくり #環境保護 #起業・スタートアップ #テクノロジー #ファッション #生活用品

年間200万トンにおよぶ廃棄繊維、私たちが捨てた古着に新たな命を。

— 株式会社colourloop



支援総額

0円

目標金額 3,000,000円

0%

支援者 残り

0人 56日

最初の支援者になりませんか？

プロジェクトの支援にすすむ

♡ 0

<https://readyfor.jp/projects/...>

コピー

専用URLを使うと、あなたのシェアによってこのプロジェクトに何人訪れているかを確認できます



プロジェクト名：年間200万トンにおよぶ廃棄繊維、私たちが捨てた古着に新たな命を。

目標金額：300万円

募集期間：2025年3月5日～2025年4月30日

クラウドファンディングサイト：READYFOR

プロジェクトURL：<https://readyfor.jp/projects/colourloop-1>

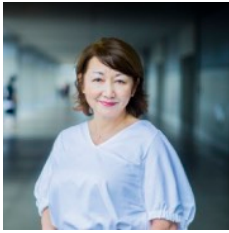
形式：All or Nothing（目標金額に達成しなければ資金は受け取れません）

### ・支援者へのリターン

支援者の皆さまには、TEXLAM®で製作したベンチやTEXLAM®端材を使用した限定のキーホルダー・フォトフレーム、出張講演やcolourloopのプロダクトをお届けします。また、プロジェクトの進捗状況も共有予定です。



## ・ colourloop代表取締役CEO 内丸もと子のコメント



日本では毎年大量の繊維製品が焼却され、そのリサイクル率はわずか15.6%とも言われています。こうした課題を解決するために、私たちは廃棄繊維を『色』で分別する独自の技術を開発しました。

今回のクラウドファンディングを通じて、多くの方にこのアップサイクルの意義を知っていただき、社会に新しい選択肢を増やしていきたいと思っています。ぜひご支援のほど、よろしくお願いいたします。

## ・ プロジェクト関係者のコメント

### 株式会社アボード 代表取締役 吉田剛



『廃棄繊維を色で分けてリサイクルすることで魅力的な素材に』というcolourloopのコンセプトに共感し、TEXLAM®ボードを共同開発しました。今回のベンチプロジェクトが、廃棄繊維について考えるきっかけのひとつになればと思います。

### ナカノ株式会社 取締役 藤田修司



繊維リサイクルの出口を拡大することが、今後の重要な課題です。TEXLAM®は、廃棄繊維を活用しながら強度や意匠性を備えた新しい可能性を持つ素材です。このプロジェクトが、繊維リサイクルのさらなる発展につながることを期待しています。

## ・ 今後の展望

このプロジェクトを通じて、廃棄繊維リサイクルの価値を広めるとともに、持続可能な社会の実現に向けた新たなステップを踏み出します。新たなアップサイクル製品の開発や、多様な企業・団体とのコラボレーションを進めてまいります。

---

### 【株式会社colourloop】

株式会社colourloop は、廃棄繊維を色で分けてアップサイクルする「Colour Recycle System」を開発し、循環型社会の実現を目指す企業です。TEXLAM®ボード、リサイクル糸Reprint®、ReFIQシート、WFRP（Waste Fiber Reinforced Plastic）成形品 など、繊維廃棄物の可能性を広げる新素材を多数開発・販売しています。

#### 【会社概要】

社名：株式会社colourloop

所在地：京都府京都市下京区烏丸通仏光寺下る大政所町680-1 第八長谷ビル 2F-222

設立：2019年8月

代表者：内丸もと子

事業内容：繊維リサイクル技術の開発・販売、サステナブル素材の製造、コンサルティング

公式サイト：<https://colourloop-jp.com>

#### 【お問い合わせ】

メール：[pr@colourloop-jp.com](mailto:pr@colourloop-jp.com) 電話：070-8317-7617 担当：松本